



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-
2015年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I.会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I.2720地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C.会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

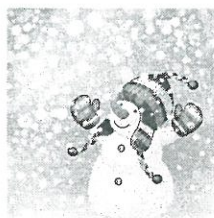
■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：蒼 孝之 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2014年1月19日】

第1158回
2014-2015年度 第21回
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓



「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

来訪者紹介 (田中 純司 会長)

*卓話者
熊本国際民芸館 館長 井上泰秋 氏

*ビジター
伊津野和恵さん

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

今日はクラブ内では新年度で初めての例会になります。新春合同例会に出席されなかった会員の方々とは1ヶ月ぶりかと思えます。

今年度はクラブテーマの「ロータリーを知ろう」に基づいて会長の時間ではロータリーについて話をしてきましたが、今週からは委員会について話をしていきたいと思えます。

最初に各委員会の元であるクラブ・リーダーシップ・プランについてお話しします。

*クラブ・リーダーシップ・プラン
(Club Leadership Plan=CLP)

理事会は、地区リーダーシップ・プラン(DLP)の基本概念をクラブレベルに適用し、効果的なロータリークラブの管理の枠組みとしてクラブ・リーダーシップ・プランを採択した。同プランは、効果的なロータリークラブの不可欠な要素として、下記の事項を明確に示唆している。

- ① 会員基盤を維持しあるいは増大する。
- ② 一般の人々にロータリー情報と奉仕プロジェクトの趣旨・内容を広報しロータリーを理解してもらう。
- ③ 地元社会および他国の地域社会のニーズを取り上げた成果溢れるプロジェクトを実施する。
- ④ 資金の寄付およびプログラムやプロジェクトへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- ⑤ クラブのレベルを超えてロータリーで奉仕できる指導者を育成する。

クラブが独自のリーダーシップ・プランを作成することを支援することが、現在、DLPの構成要素の一つとして義務づけられている。

(2004年11月理事会)

◎標準クラブ定款・推奨クラブ細則はリーダーシップ・プランに基づいて、クラブ発展に向けて実用的な新しい組織に修正された。新しいクラブの委員会構成は、会員増強・退会防止委員会、クラブ広報委員会、クラブ管理運営委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会と任意の小委員会が下記のように設置された。従来の職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕委員会は奉仕プロジェクト委員会に、クラブ奉仕委員会はク

卓話
予定

- 1/26 「第4回クラブ協議会」
～ 上半期委員会活動経過報告及び後半実施計画について～
※20:30 迄例会時間延長
- 2/2 一般社団法人 輝け日本の会 理事長 谷川政敏 氏
- 2/9 「会員増強クラブフォーラム」(予定)

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

クラブ管理運営委員会に含まれているが、これら常任委員会および小委員会の設置は、クラブの任意とされている。クラブは、会員増強と親睦、更に奉仕と社会のニーズを満たすために必要な委員会を設置する裁量権を持つ(細9-(注))。ロータリーの奉仕理念の下に毎年クラブ発展に向けて積極的に、長期的に、クラブ・リーダーシップ・プランを支援することが奨励される。

従って、委員は同じ委員会に3年間留任すべきとされている。

今週はクラブ・リーダーシップ・プランについてでしたが、難しい言葉が多かったと思います。次回の週報を是非読んでいただきますようお願い致します。

幹事報告 (山下 佳介 元会長)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①ガバナーノミニー決定のご報告

2015年1月16日「ガバナー指名委員会」においてガバナーノミニー(2016～2017年度)に前田眞実氏(大分キャピタルRC)が決定致しました事をご報告致します。尚、前田氏は2015年6月6日～9日 ブラジル・サンパウロ国際大会にて選挙され、2015年7月1日よりガバナーエレクトとなられます。

②「地区広報・IT研修会」のご案内

日時:2月8日(日)

受付:13:00/研修会 13:30～17:00

式典会場:グランメッセ期熊本 2F「中会議室」

出席要請:クラブ広報委員長、クラブIT担当長

③「大分1985RC創立30周年記念式典」のご案内

日時:3月15日(土)

式典:

14:30～記念講演

16:45～(鹿毛敏夫氏(かげとしお)

「大航海時代のアジアと大友宗麟」

18:00～20:00祝宴

会場:大分オアシスタワーホテル

登録料:10,000円

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★熊本西稜RC

1月26日(月)の例会は、新年会のため、同日18:30よりちゃんこ「やっこ」にて行います。

★熊本江南RC

2月4日(水)の例会は、創立記念例会のため、同日18:30よりホテルニューオータニにて行います。

★熊本水前寺公園RC

2月11日(水)の例会は、職場訪問のため、同日12:30より県民百貨店8F中華園にて行います。

<例会取止め>

下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、取りやめます。但し、いずれの例会も、サインMU受付は致しません。

[熊本西りんどうRC] 1月7日(火)

慶 事

(山下 佳介 クラブ管理運営委員 (親睦担当長))

★1月誕生祝★

土井口 勝 君	T15.1.22
志垣 祥一郎 君	S20.1.24
荒木 一之	S34.1.10
山下 佳介 君	S42.1.10
本田 悟士 君	S56.1.10
長野 成美 夫人	S28.1.15



**HAPPY BIRTHDAY,
DEAR FELLOWS!**



出席報告

(大友 利行 会員)

	会員総数	24名	出席率
1月19日	出席免除会員数	2名	68.18%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	15名	
1月6日	前回の出席会員数	16名	72.73%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

①「会員3分間スピーチ」
河野 景治 会員



わたくしはロータリーに入会して17年程になりますが、その半分近くの期間で、クラブ会計に任せていただいております。永年、会計をしておりますと、最初は大変だった

のですが、3~4年目ぐらいから当クラブ独特の処理の仕方に感心しておる次第です。具体的に述べますと、当クラブ会計は、運営にかかわる「本会計」、スマイル募金やスマイル事業にかかわる「スマイル会計」、毎例会での募金箱でお願いする「奉仕プロジェクト会計」、米山奨学生関連の「米山会計」、ロータリーアウト支援事業の「ロータリーアウト会計」、周年事業にかかわる「周年事業会計」、そして「ロータリー情報集会計」等、7つの会計がそれぞれ別個の通帳で管理されております。一つの通帳内で複数の会計科目を管理することと違って、こうしておけば資金の流用は防がれ、スマイル等からの他会計からの資金支出も必ず理事会を通さなければなりません。従ってそれぞれの会計が保全されます。この方式を定着していただいた先輩の会計会員へ誠に感謝申し上げます。この方式を定着していただく先輩の会計会員へ誠に感謝申し上げます。この方式を定着していただく先輩の会計会員へ誠に感謝申し上げます。この方式を定着していただく先輩の会計会員へ誠に感謝申し上げます。



スマイル

(松村 秀逸 会員)

●田中 純司 君

①「平成27年になって、今年初めてのクラブ内での例会になります。会長年度も残り半年になりました。」

②「本日の卓話者 熊本国際民芸館 館長 井上様 よろしくお祈いします。」

●河島 一夫 君

「年始めの卓話を熊本国際民芸館 館長の井上泰秋様をお願いしました。お忙しい中ありがとうございます。皆様、民芸館の会員になって下さい。」

●上田 観一 君

①「皆様新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお祈い致します。」

②「井上泰秋様の卓話楽しみにしていました。宜しくお祈い致します。」

③「本田悟士弁護士の独立おめでとうございます。身体に気を付けて頑張ってください。」

④「1月17日(土)に松村秀逸後援会事務所開きがありました。いよいよ戦いが始まります。約80日間頑張ってください。皆で応援致します。」

●伊津野良治 君

「井上泰秋さんの何十年変わらぬ笑顔を見るために、この会始まって以来、初めて第1番に出席させて頂いております。有難うございました。」

●山下 隆生 君

「昨日、本日、技能検定試験の監督員をしました。採点するのみ、あと1点あれば合格なのには思いますがいたしかたありません。娘のセンター試験も終わり思ったより出来なかったようで気がつかれます。最終的に希望の大学に受かればと思ひスマイルします。」

●荒木 一之 君

「本日の卓話者、井上泰秋様に心から感謝します。」

●河野 景治 君

「井上泰秋先生のご来訪に感謝のスマイルを申し上げます。本日は卓話を頂戴し誠にありがとうございます。どうぞ宜しくお祈い致します。」

●大友 利行 君

①「今日の井上先生の卓話楽しみです。風邪が流行っていますので用心しています。」

②「年をとって物忘れがひどくなり、バッジがついているものと思っけていましたが付いていませんでした。」

●松村 秀逸 君

「1月17日に後援会事務所の開所式を行いまして、お忙しい中出席して頂いた方々には感謝申し上げます。今後ともどうぞ宜しくお祈い致します。お礼のスマイルです。」

●長野 義文 君、葉 高源 君

「本日の卓話者、井上泰秋様に心から感謝致します。」

3. 例会プログラム

卓話者:

熊本国際民芸館 館長 井上泰秋 氏



「熊本国際民芸館について」

4. 閉会・点鐘

* 例会終了後、定例理事会開催

ROTARY LEADER

ロータリーリーダー

会長メッセージ



ゲイリー C.K. ホアン会長

中国には、深い井戸の中で暮らす小さな蛙についてのおとぎ話があります。その井戸で生まれた蛙にとって、井戸底から見える一片の空が、唯一この世に存在するものでした。鳥たちがときおり井戸に降り立っては、外の世界の素晴らしさを蛙に伝えま

したが、蛙が耳を貸すことはありませんでした。井戸を離れるくらいなら、友だちなんていらな

いと思っていたからです。ある日、一羽のスズメが舞い降り、蛙の知らない世界を見せようと、その小さなからだを地上に運び上げました。スズメに運ばれるまま、丘や谷、川を見下ろした蛙は、自分の目を信じる事ができませんでした。世界は想像していたよりもずっと大きく、はるかに美しかったからです。蛙はスズメに礼を述べ、大きな池の水辺に住み着くと、そのまま、井戸から遠く離れたところで残りの日々を送りました。スズメとの出会いが、蛙の生活を変えたのです。

ロータリーにも、入会によって人生が変わった人が大勢います。自身よりはるかに大きなものの一部となった、世界観が広がった、世界により大きな影響をもたらすことができた、などさまざまですが、その一人ひとりがロータリーの力となって、平和な世界を創ることに熱意を傾けています。

1月と2月には、ロータリー平和センタープログラムへの申請に向け、多くの志願者が準備を始めます。平和センターは、未来の平和構築者の力を伸ばす手段です。ほかにも、平和を築く方法は数多くあります。

平和は、会話から始まることもあります。新たに出会った友人と一杯のコーヒーを手に語り合う。このようなやりとりから平和は生まれるものです。複雑なことなどありません。これは、「皆にとってより良い未来を築くために、人びとが友として、また同等の者として団結できる世界」というポール・ハリスのビジョンにほかなりません。

皆で力を出し合えば、このビジョンを実現できます。ロータリーで力を合わせれば、より健やかで、幸せと希望に満ちた世界、そして平和と友情の世界を創ることができるでしょう。

地区のコーナー

ひと味違う交代式

奉仕プロジェクトで活気あるスタートを切ろう

キャシー・ベンターズさんと夫のジェリーさんは、過去に何度か地区役員交代式に出席した経験がありました。「どれもホテルや宴会場で食事するものばかり。コストが高いのに特に食事がおいしいわけでもなく、プログラムは延々と続くものでした」とジェリーさんは振り返ります。キャシーさんが第6040地区(米国ミズーリ州)のガバナーノミネーになったとき、彼女は「何か違うことをしたい」と考えました。

キャシーさんは交代式の2年前から計画を開始。カンザスシティー周辺で活動する非営利の食糧バンク、「Harvesters」に連絡し、交代式の一環として奉仕活動を行うことに。恵まれない人に無料で昼食を提供するこの団体が準備を引き受けてくれた一方で、キャシーさんはこのイベントのお知らせを積極的に行き、食材の購入に必要な約8,000ドルを集めました。3月の会長エレクト研修セミナー(PETS)では、この奉仕活動の趣旨を説明したチラシを配付。さらに、この行事の委員長を任命し、音楽やゲームでこのイベントを盛り上げてくれるDJ(ディスクジョッキー)も雇いました。

(つづく)